

平成26年 5月26日

平成25年度事業報告

一般社団法人として認可基準である公益目的支出計画に基づき、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業執行状況について報告させていただきます。

I 地図の利用・普及および地図情報の発展に資する事業（実施事業）

1. 「測量の日」関連行事

「測量の日」の関連行事として、東京地区実行委員会が主催して、平成25年6月5日～6月7日までの3日間、新宿西口広場イベントコーナーにおいて、「地図って面白い」をテーマに「暮らしと測量・地図」展が開催されました。入場者数は、3日間で7,000名（推計）でありました。当協会もこの行事に積極的に参加し、地図及び地図関連図書の販売を行いました。日本地図共販(株)、(株)ぶよう堂、内外地図(株)の三社ほか、理事の協力を頂きました。昨年と同じ場所にて販売を行い、3日間の売上高は1,038,301円（昨年880,112円）と昨年対比118%の実績でした（借上歩合料金差引高）。なお、誠に残念ですが、このイベント販売は、東京都の場所提供、貸し出し条項に抵触するとされ、今年度をもちまして販売は終了となりました。今後は、測量と地図に関する団体の一員として、協力、支援を行ってまいります。

2. 「地図展」の開催

平成25年度の地図展は、2013年京都国際地理学会開催記念として「地図展2013 日本の世界文化遺産」を、平成25年7月27日～8月5日までの10日間、京都市の協力のもと、京都市駅前地下街 Porta内 ポルタプラザにて、地図展推進協議会7団体〔(一財)日本地図センター、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)日本測量協会、(一社)地図協会、(一財)日本測量調査技術協会、(一社)地図調製技術協会、(財)測量専門教育センター〕の主催で開催されました。展示内容は、全国13箇所の文化遺産について、ユネスコの世界遺産に登録申請書の添付図、地図、古地図が展示したほか、床には日本列島陰影段彩余色立体図を3Dにて日本の地形を眺めるなど、10日間で1万8千人の来場者がありました。当協会も地図展推進協議会の一員として協力、支援しました。

3. 児童生徒地図作品展等の後援

児童生徒地図作品展等の後援につきましては、今年度も(株)ぶよう堂様のご好意により「株式会社 武揚堂製 伊能中図 定価32,000円」を贈呈させていただきました。以下のとおりです。

(1) 「第52回広島県地図ならびに地理作品展」の後援

主 催	広島県地図ならびに地理作品展運営委員会
開催期間	平成25年9月7日（土）～9月21日（土）
開催場所	広島市こども文化科学館

国土交通省国土地理院・広島県等とともに後援し、社団法人地図協会賞として、広島県内の小学校の部、中学校の部、高等学校の部の優秀作品に、それぞれ副賞をお渡ししました。

(2) 「34回札幌市児童生徒社会研究作品展」の後援

主催 北海道教育地図研究会・札幌市教育地図研究会

開催期間 平成25年10月13日(土)～14日(月)

開催場所 かるで2.7 札幌市北区北2条西7丁目

国土交通省国土地理院・札幌市等とともに後援し、社団法人地図協会賞として、札幌市内小学校高学年の部の優秀作品に、副賞をお渡ししました。

(3) 「第14回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」の後援

主催 鳥取県地域社会研究会等4団体

開催期間 平成25年10月18日(金)～12月7日(土)

開催場所 米子市児童文化センター、鳥取市歴史博物館、倉吉未来中心、鳥取大学

国土交通省国土地理院・鳥取県教育委員会等とともに後援し、社団法人地図協会賞として、鳥取県内小学校の部優秀作品に、副賞をお渡ししました。

5. 「月間 地理情報」の発行

当協会はこれまで、「月間 地理情報」として、新刊情報案内をお送り致しておりましたが、今年度の新刊予定面数が68面と昨年の40%に減少し、この上半期の実績は、2.5万分1地形図105面、20万分の1地勢図は17面、合計122面ほか数値地図CD-ROM2ファイルとなっています。26年度は新刊刊行予定が500面と増加する予定であり、売上も3%増加を見込まれると予測されており期待しております。

新たに2.5万分1地形図(多色刷、桎判)の紙地図が11月より刊行されました。

販売店会員の皆様によりよい情報としてご提供できましたが売り上げ増加には結びついていません。今後、販売強化に向けて努力して参ります。

また、この地図の旧図交換につきましては、複製頒布を担当する日本地図センターと意見交換を行い、当協会の強い要望を受けて、従来どおり継続することになりました。毎月中旬以降に、旧図交換申込書と共にご案内させて頂いております。

6. ホームページの作成

ホームページを立ち上げて3年を経過しており、皆様のご支援を頂きながら今日に至っております。

会員である販売店の皆様はもとより、巡陰の旅や各種のイベントについてご案内致しております。毎月ご案内しております地図情報等をより、早くお伝えすると共に、販売店の皆様の所在地、店舗の写真、イベント情報や地図に対する思い入れを書き込んで頂き、地域の皆様にお役立ちしたいと思います。

また、新刊情報を政府刊行地図に限らず、民間の地図出版社の出版物も大いに取り上げさせて頂き、ユーザーへの情報提供を行って参りたいと存じます。今後ともご支

援、ご協力の程お願いいたします。

7. 法人改革における一般社団法人認可と経過報告

昨年5月の総会時において、一般社団法人認可報告を致しましたが、定款の変更、公益目的支出計画における現状は、概ね社団法人時と変わらず運用されております。しかしながら、今後の維持発展を考えると、理事長と事務局長の兼任、執行役員の機能的行動規範、ガバナンスの問題、資金の不足があります。当面は元売り三社のご協力により、固定化された会費により、事業を運営しておりますが、会費制度の実行も計画通り実施されていない現状をどう打開すべきか、鑑みるに、解決すべき課題は山積しております。

会員の皆様、理事の皆様には、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

II 政府刊行地図等の販売に関する事業（その他事業）

1. 地形図等及び数値地図の販売状況（(一財)日本地図センター販売分を含む）

国土地理院刊行の地形図等及び数値地図の一年間（4月1日～3月30日まで）の販売状況は、次のとおりです。

①地形図等販売状況

区 分	平成 24年度	平成 25年度	前年比
1万分の1地形図	19,509枚	16,913枚	86.7%
2万5千分の1地形図	659,838枚	576,419枚	87.4%
5万分の1地形図	137,057枚	128,425枚	93.7%
20万分の1地勢図	28,738枚	24,794枚	86.3%
その他	303枚	416枚	137.3%
計	845,445枚	746,967枚	88.4%

②数値地図販売状況

区 分	平成24年度	平成25年度	前年比
2,500 (空間データ基盤)	299枚	124枚	41.5%
25,000 (空間データ基盤)	775枚	486枚	62.7%
25,000 (地図画像)	3,358枚	2,332枚	69.4%
50,000 (地図画像)	608枚	531枚	87.3%
200,000 (地図画像)	247枚	273枚	110.5%
5mメッシュ (標高)	175枚	117枚	66.9%
10mメッシュ (火山標高)	27枚	11枚	40.7%
50mメッシュ (標高)	470枚	188枚	40.0%
250mメッシュ (標高)	47枚	48枚	102.1%
25,000 (行政界・海岸線)	49枚	7枚	14.3%
25,000 (地名・公共施設)	10枚	19枚	190.0%
500 (総合)	4枚	11枚	275.0%

25,000 (土地条件)	94枚	74枚	78.7%
5000 (土地利用)	96枚	70枚	72.9%
数値データ2Kmメッシュ (ジオド)	0枚	0枚	0.0%
計	6,259枚	4,291枚	68.6%

2. 見学会等の開催

(1) 「巡検の旅」の開催

地図等の普及販売促進の一環として、昭和49年から実施している「地図に親しむ巡検の旅」を、今年是一般社団法人として第1回目（49年度からは53回目）になりますが「時代の変革者「源頼朝」とプレートの上を一度で二つ味わう「伊豆半島」へ～・ほ～の旅」で実施しました。参加者は25名で、秋の日のつるべ落としで最後の見学場所を割愛せざるを得ませんでした。が、「頼朝と政子」「北条執権政治」の背景にある地形を地図と共に巡検することが出来ました。

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（受託）

(1) 2万5千分の1地形図（多色刷り）刊行に当たり利用者アンケート調査の受託作業

（一財）日本地図センターより、「2万5千分1地形図表現のためのアンケート調査」を受注した。

調査の内容は、国土地理院が整備を進めている「電子国土基本図（地図情報）」を活用した新しい2万5千分1地形図の刊行するため、地図表現効果について、アンケート調査を実施した。調査期間は、25年6月26日から7月18日で、試作図8種類を地図販売店窓口に展示して、地図利用者から、聞き取り調査を行った。

以上